



International Network of
Health Promoting Hospitals
& Health Services

グローバル HPH 戦略
GLOBAL HPH STRATEGY
2021-2025

国際 HPH ネットワーク The International Network of Health Promoting Hospitals and Health Services

国際 HPH 事務局は OptiMedis AG のオフィス内にあります

Burchardstrasse 17

20095 Hamburg

ドイツ

電話: +49 40 22621149-0

ファクス: +49 40 22621149-14

電子メール: info@hphnet.org

© The International Network of Health Promoting Hospitals and Health Services 2020

国際 HPH ネットワークは本書の一部または全部の翻訳または複製に関する許可申請を歓迎します。公式な許可については国際 HPH 事務局までお申し込みください。

推奨する引用文: 国際 HPH ネットワーク グローバル HPH 戦略 2021-2025。ハンブルグ、ドイツ: 国際 HPH ネットワーク; 2020 年 12 月

本書は、サリー・ファウケス博士（オーストラリア）およびクリスティナ・イニエスタ・ブラスコ博士（スペイン、カタロニア）により、国際 HPH ネットワークの運営理事会と総会の審議プロセスを経て、グローバル HPH 戦略 2021-2025 作業グループのメンバー、運営理事会および総会メンバーの意見を反映して作成されました。



目次

略語	1
定義	1
グローバル HPH 戦略の紹介	2
背景：地球規模の課題から生まれた戦略	3
ヘルスプロモーションにとりくむ病院およびヘルスサービス（HPH）のためのグローバル方針	4
国際 HPH ネットワークのビジョン	8
国際 HPH ネットワークの使命	8
価値基準と原則	8
目標	9
目標達成のための戦略	10
謝辞	10

略語

GA	General Assembly of the International Network of Health Promoting Hospitals and Health Services 国際 HPH ネットワークの総会
GB	Governance Board of the International Network of Health Promoting Hospitals and Health Services 国際 HPH ネットワークの運営理事会
HPH	Health Promoting Hospitals and Health Services ヘルスプロモーションにとりくむ病院およびヘルスサービス
SDGs	United Nations Sustainable Development Goals 国連持続可能な開発目標
TF	Taskforce of the International Network of Health Promoting Hospitals and Health Services 国際 HPH ネットワークのタスクフォース
UHC	Universal Health Coverage 国民皆保険
WG	Working Group of the International Network of Health Promoting Hospitals and Health Services 国際 HPH ネットワークの作業グループ
WHO	World Health Organization 世界保健機関

定義

ビジョン Vision	国際 HPH ネットワークがその活動においてめざす理想的な未来。
使命 Mission	国際 HPH ネットワークの存在理由を記した声明。
グローバル戦略 Global Strategy	国際 HPH ネットワークが五か年目標を達成する方法を示した高レベルのロードマップ。
行動計画 Action plan	国際 HPH が目標達成のためにとりくむ年間活動計画の概要を示した計画書。

グローバル HPH 戦略 2021-2025 の紹介

グローバル HPH 戦略 2021-2025 は、国際 HPH ネットワークの活動の指針を示す 3 つのガバナンス文書（図1 参照）のうちの一つです。国際 HPH ネットワークが5 年目標を達成するための方法を示す、高レベルのロードマップです。各国と地域（準国家）のネットワークは、優先事項、制度、能力、サービス、専門性、人口構成などの関連要因に、それぞれの実情を反映した独自の戦略と年間行動計画を立てることができます。本書は、こうした国・地域の戦略と置き換えることを意図しているわけではありません。



図1. 国際 HPH ネットワークの活動の指針を示す三つの重要文書

これまでのグローバル HPH 戦略は、2 年間の枠組みでした。2018 年の国際 HPH ネットワーク総会において、会員は、制度上のプロセスは変化するものであり、改革において優先順位を決め、実施し、効果を得るまでには時間がかかることを認めました。そこで、グローバル HPH 戦略は 5 年間の枠組みとすることが合意されました。また総会は、いくつかの全体目標を選ぶ必要も認めました。そのため、グローバル戦略は、三つの目標と数本の補助的戦略を掲げています。毎年、主に実施する活動を行動計画として設定し、数年後に目標を達成できるようにします。これらの計画は、国際 HPH ネットワークの年間作業プログラムを反映することになります。重要なことに、新たな選択肢や課題、情勢的要因が発生した際には、柔軟に対応できるように修正することが可能です。

背景：グローバルな課題から生まれた戦略

グローバル HPH 戦略 2021-2025 は、ランセット誌(1)がシンデミック Syndemic と呼んだ COVID-19 のパンデミックが影を落とす中で作成されました。すべての大陸において 2020 年はほとんど、この歴史的な公衆衛生の危機に、市民生活や経済、政治、そして病院とヘルスサービスの活動が支配されました。私たちは、自分の病院やヘルスサービスで働き治療を受ける人々が、私たちにとって家族であり、友人、隣人、同僚であることを改めて実感したのでした。

このパンデミックは、どの地域に暮らすどの人にとっても、適正な設備の整った、能力のある、安全なヘルスサービスへのアクセスを有することがいかに命にかかわる必須事項であるかを示しました。私たち皆が、親切で共感するケアを、身体で、考え方で、心で体験できるべきであり、私たちが何とかやっていけるよう助けてくれる地域社会の保健資源やグループと連携できることが肝要であることが、改めて強調されました。同時に注目されたのが、健康問題を予防し、癒し、暮らし働き楽しめるようにする、(公営、私営、そしてリモートの) スペースの重要性でした。

2020 年に、世界中の政治家や経済界、市民は、健康に影響力を及ぼす多くの新しい課題や従来から継続する課題に注目するようになりました。例えば、注目されるようになったのは、「ワンヘルス One Health」(2) の中心的重要性、無計画に進む急速な都市化の影響 (3)、人口の高齢化 (4)、大規模集団の国内や国境を越えた移動が健康に及ぼす影響 (5, 6)、世界各地で拡大する健康格差 (7)、人種、ジェンダー、収入格差およびあらゆる形態の差別と暴力が健康に与える多大な影響 (8) です。パンデミックが拡大するさ中でも、多くの非感染症や他の感染症が、低、中、高所得層で増え続け (9)、医療制度、サービス、医療従事者にあらゆる面から負担をかけました。

これらすべての問題の背後により大きく横たわる問題は気候変動です。COVID-19 のパンデミックよりも、私たちの医療制度、サービス、専門家の能力が、今後、試されることになる可能性はさらにあります。実際、気候変動の影響は 2020 年 10 月にさらに具体的になりました。私たちは、健康の社会的および環境的決定要因（きれいな空気、安全な飲料水、十分な栄養価の高い食品、保護される安全な避難所）が、世界各地の多くのコミュニティで、さらに手の届かないものになるのを目撃しました。洪水から山火事に至るまで、様々な事件や災害が急性の被害をもたらしただけでなく、継続する心理的、社会的、物質的、環境的トラウマの種をまき、それに医療施設と職員は曝されたのです（11）。

2020 年と、私たちの地域やコミュニティ、社会における健康と福祉の中心的課題に対する新たな世界的認識は、国際 HPH ネットワークの今後 5 年間の方針の在り方を大きく形成することになるでしょう。また、現在生まれている新たな変革の力は、新たなリスクを生むかもしれませんが、それに加えて、制度や組織、ケアのモデルや技術が、医療の向上と健康の公正性および病気予防をめざして方向転換するための新しい機会も生み出すことでしょう。

ヘルスプロモーションにとりくむ病院およびヘルスサービス(HPH)のためのグローバル方針

このグローバル HPH 戦略は、ヘルスプロモーションにとりくむ病院およびヘルスサービス (HPH) (12) の概念を定義し運用するために 30 年以上にわたってとりくまれた、膨大な一連の作業を認識しています。2020 年に、この概念と提示される価値感さらには明確に定義されました。

HPH の概念は、健康増進のためのオタワ憲章 (13) の行動領域である「ヘルスサービスの方向転換」を翻訳したものです。これは、患者（または消費者）の権利、プライマリヘルスケア、医療の質の向上、環境的に持続可能な（「グリーン」）ヘルスケア、および健康リテラシー組織を含む、いくつかの医療改革運動に対応するシステム全体の設定アプローチを表しています（14）。ほとんどの病院とヘルスサービスにおいて、実際の行動には少なくとも 3 つの主要な方向転換が含まれます。

第一に、主要な組織機能の方向転換です。つまり、ガバナンス（投資の優先順位と関係を含む）、運営方針、職員の能力、組織構造、作業プロセス、組織文化です。第二に、健康を促進し、病気を予防する目的で、患者とその家族および介護者と関わることへの方向転換です。第三に、奉仕する集団および所在地のコミュニティや環境の持つニーズや願望を重視することへの方向転換です。医療制度改革を推進する経済的、技術的、社会的、その他

の力は、病院とヘルスサービスがヘルスプロモーションに果たす役割を強化するための、多くの支援と機会を提供しています。これには以下が含まれます：エビデンスに基づく実践分野として着実にヘルスプロモーションを専門化すること。グローバリゼーションやデジタル化、「モノのインターネット」の相互作用。簡単にアクセスできる、手頃な価格の、関連性のある、十分な、敬意のこもった、文化的に安全な、共感的なヘルスサービスに対する消費者の需要の高まり。効果と質を犠牲にすることなく効率を高められる資金調達と管理の刷新の必要性。

グローバル HPH 戦略 2021-2025 の方針も、いくつかのグローバルなイニシアチブによって形成されています。いくつかの例を以下に示します。これらは、国際 HPH ネットワークが成長し、今後 5 年間でより大きな影響力を及ぼすための機会と課題を提供します。



2015 年にすべての国連 (UN) 加盟国によって採択された国連の持続可能な開発目標 (SDG) 目標 3—すべての人に健康と福祉を、を通じて、健康、福祉、および国民皆保険 (UHC) に重点を置いています。ただし、病院とヘルスサービスの多様な機能を考えると、他の 16 の目標もすべて HPH に関連します。これらの目標は、健康、福祉および社会的持続可能性と環境的持続可能性の主要な決定要因に関係しています。それらは、病院とヘルスサービスが、組織の方針と投資を調整し、短期的および長期的に健康のための行動をとるために、医療部門の内外で積極的にパートナーシップを形成する機会を提供します。各目標は次のとおりです。貧困をなくそう (SDG 目標 1)、飢餓をゼロに (2)、質の高い教育をみんなに、特に女子に (4)、ジェン

ダー平等を実現しよう (5)、安全な水とトイレを世界中に (6)、エネルギーをみんなに、そしてクリーンに (7)、働き甲斐も経済成長も (8)、産業と技術革新の基盤をつくろう (9)、人や国の不平等をなくそう (10)、住み続けられるまちづくりを (11)、つくる責任、つかう責任 (12)、気候変動に具体的な対策を (13)、海の豊かさを守ろう (14)、陸の豊かさも守ろう (15)、平和と公正をすべての人に (16)、そして最後に、パートナーシップで目標を達成しよう (17)。



持続可能な開発のための2030アジェンダにおける健康増進に関する上海宣言（16）は、2016年11月の第9回健康増進に関する世界会議で発表されました。この会議は、1986年にカナダのオタワで開催された第1回国際会議（17）で発表されたオタワ憲章とそこで定義されたヘルスプロモーション（健康増進）とヘルスサービスの方向転換という概念を発展させました。上海会議は、科学諮問グループと会議組織委員会の後援で、中国政府と世界保健機関（WHO）が共同で開催しました。そして、1986年のオタワ会議以降の社会的、技術的变化や新しいエビデンスを反映し、変革のための3つの主要な活動基盤を宣言で定義しました：あらゆるレベルにおける優れたガバナンスの実施；私たちの暮らし、仕事、余暇の環境における健康づくりの推進。例えば、公正なアクセスを最適化し人々とコミュニティを「中心」に据えるため、医療と社会サービスを方向転換することで推進します；そ

して、全ての集団におけるヘルスリテラシーの構築。例えば、ヘルスリテラシーのあるヘルスケア組織を開発し、デジタルテクノロジーの可能性を活用して市民が自らの健康と健康の決定要因を管理できるよう市民の自己管理能力を高めることに投資するなどして、構築します。



2018年10月にプライマリヘルスケアに関する世界会議で発表されたアスタナ宣言（18）は、ヘルスプロモーション（健康増進）と疾病予防を優先し、予防、治癒、リハビリテーション、および緩和ケアに焦点を当てたヘルスプロモーション（健康増進）とサービスをすべての人がライフコース全体で利用できるように保証するとりくみをよびかけました。この宣言は、がん、心血管疾患、慢性閉塞性呼吸器疾患、糖尿病などの非感染性疾患の重要性が増していることを認識すると同時に、メンタルヘルスの問題、怪我、気候変動の健康への影響も認識しています。さらに、国民皆保険（UHC）をSDG3-健康と福祉の中心に据えることを要求しました。

こうした高レベルの政策イニシアチブに加えて、医療制度とヘルスケアの質の問題に関するいくつかの調査により、HPHをめざす重要な政策措置について理解が深まっています。例えば、持続可能な開発目標の時代における質の高い医療制度に関するランセット委員会（19）は、2018年の報告で次の問題を検討しました：*限られた資源で健康の優先課題にとりくむ諸国においてSDGsの実現を目指すうえで、質*

の**高い医療制度とはどうあるべきなのか**？ その推奨事項には、医療制度の業績を再定義し、測定、改善するための新しい方法が含まれていました。そして次のことが提示されました。

「医療制度の評価は、主に、より良い健康と制度の公正な分配(equitable distribution)を含めた制度の効果、人々の医療制度への信頼、そして、制度の経済的利益、有能なケアと利用者の肯定的体験からなるケアのプロセスに基づいて判断されます。質の高い医療制度の基盤には、人口と彼らの医療ニーズおよび期待、医療セクターのガバナンスとセクター間のパートナーシップ、ケアの提供基盤、従事者の数とスキル、そして医薬品からデータに及ぶまでのツールや資源が含まれます。」

まとめると、COVID-19 のパンデミックの影響にもかかわらず、複数の変革を目指す勢力が、HPH の提示する価値観を支持し、その実現のため、必要な変革を可能にする医療制度や人口の発展に賛同して活動しているのは明らかです。まさに今、国際 HPH ネットワークは、こうした世界的動向がもたらす機会をとらえるのに適した立場にあるのです。



国際 HPH ネットワークのビジョン

国際 HPH ネットワークのビジョンとは、病院とヘルスサービスが、そのガバナンスモデル、組織構造、プロセス及び文化において、持続可能な社会を支えるため、患者、職員、奉仕する人口のヘルスゲインの最適化を志向する、というものです。

国際 HPH ネットワークの使命

国際 HPH ネットワークの使命とは、患者やそのケアに携わる人、職員、奉仕する人口、および持続可能な社会を支えるため、健康、幸福、公正な医療アウトカムの向上に向けて医療制度とサービスの方向転換を加速するために、国際的なリーダー、提唱者、革新者、研究者および信頼されるパートナーとして活動することにあります。

価値観と原則

国際 HPH ネットワークの設立時の価値観と原則は今も変わらず適切であり、ネットワークの優先順位および活動を支えている一連の価値観と原則の基礎を形成しています。

- 健康、幸福、健康の公正なアウトカムを志向すること
- 質の向上にとりくむこと
- 人々を中心にすえること
- エンパワーメントにとりくむこと
- 積極的かつ革新的であること
- インクルーシブ（包摂的）に連携すること
- すべての個人と集団を尊重すること
- 正直、倫理的、公平であること
- エビデンスに基づくこと
- 透明性を持ち、説明責任を果たすこと
- 人口の健康ニーズやヘルスケアモデルの変容に対応していること
- 健康の心理的、社会的、行動的、文化的、政治的、経済的および環境的決定要因に対応すること。

目標

このグローバル HPH 戦略の方針の意義を認識し、国際 HPH ネットワークを成長させ、2021 年～2025 年の期間に測定可能な影響を及ぼすことを可能にする 3 つの目標が定められています。これらは：

1. ガバナンス、政策、パートナーシップに影響力を持ち、医療制度とヘルスサービスが健康、幸福、健康の公正なアウトカムに向けて方向転換できるようにする。
2. 誓約を作成し、エビデンスやツール、方策、資源を採用、共有することにより、病院とヘルスサービスが方向転換をするための能力を構築する。
3. 次世代の HPH リーダー陣を育成する。



目標達成のための戦略

以下に、3つの目標を達成するための戦略が、業績指標および主要な外部の利害関係者と合わせて記載してあります。つまりこの情報は、国際 HPH ネットワークが今後5年間でその使命を果たす方法を示す、高レベルのロードマップです。

以下は、グローバル HPH 戦略 2021-2025 の記載フォーマットです；

目標	戦略	業績指標	主要な外部の利害関係者
----	----	------	-------------

年間活動に関する情報については、補完文書の活動計画 2021 をご参照ください。計画のフォーマットは次の通りです；

目標	戦略	2021年の優先課題	活動	到達目標	予測される成果	資源
----	----	------------	----	------	---------	----

目標 1	戦略	業績指標	主要な外部の利害関係者
ガバナンス、政策、パートナーシップに影響力を持ち、医療制度とヘルスサービスが健康、幸福、健康の公正なアウトカムに向けて方向転換できるようにする	<ul style="list-style-type: none"> ● 各地域で HPH ネットワークの会員数を拡大し存在を示す 	<ul style="list-style-type: none"> ● 会員数 ● HPH 会員組織の担当範囲が人口に占める割合 ● 新規ネットワーク数 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各地域で影響力を持つ個人、組織。 例：国、地方の政治家、ヘルスサービスの頂点に立つ団体、学術機関
	<ul style="list-style-type: none"> ● WHO の非国家組織の関与に関する枠組み（FENSA）に基づき非国家組織としての地位を得る 	<ul style="list-style-type: none"> ● WHO による FENSA 申請の承認 	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界保健機関（WHO）
	<ul style="list-style-type: none"> ● 優先課題に関する選定されたカンファレンス、ネットワークのイベント、フォーラム、実践活動に参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ● カンファレンス、ネットワークのイベント、フォーラム、実践活動への参加数 	<ul style="list-style-type: none"> ● カンファレンス、ネットワークのイベント、フォーラム、実践活動の主催者
	<ul style="list-style-type: none"> ● アドボカシーや政策策定で使用できる政策提言書を作成する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 作成された政策提言書の数 ● 政策提言書の利用のエビデンス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 諸国政府 ● 世界規模の組織、国際組織、全国組織
	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際、国内の品質管理機関やプログラムとパートナーシップを結び、国際 HPH ネットワークの目標に関連する品質基準や指標を評価し、組込む。 	<ul style="list-style-type: none"> ● パートナーシップ数 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際医療の質学会（ISQua）などの、国際、国内の品質管理機関およびプログラム
	<ul style="list-style-type: none"> ● 第 10 回ヘルスプロモーションに関する世界会議のプログラムと成果物に参加、投稿する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第 10 回ヘルスプロモーションに関する世界会議のプログラムと成果物への掲載のエビデンス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界保健機関（WHO）

	戦略	業績指標	主要な外部の利害関係者
	<ul style="list-style-type: none"> ● HPH 活動の主要領域におけるアドボカシーのため、影響力を持つ国際、地域組織およびネットワークとパートナーシップを形成、活動を開始する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 覚書き (MoU) の手続きおよび文書の見直し ● MoU や他の適合する合意書への署名数 	次を含む関連団体とネットワーク： <ul style="list-style-type: none"> ● 世界保健機関 (WHO) ● 国際病院連盟 (IHF) ● 国際医療の質学会 (ISQua) ● 世界家庭医機構 (WONCA) ● 世界環境にやさしい健康病院ネットワーク (GGHH) ● 世界公衆衛生協会連盟 (WFPHA)
	<ul style="list-style-type: none"> ● HPH が関心を持つ戦略的領域において、研究の生産と利用を実行する 	<ul style="list-style-type: none"> ● HPH の利益に関する新しい戦略的研究領域のエビデンスを国レベルで形成 ● 作成された研究成果物の数 ● 研究の利用状況のエビデンス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学および研究機関 ● 諸国政府 ● 世界規模の組織、国際組織
	<ul style="list-style-type: none"> ● 政策、投資、行動に影響力を及ぼすため、世界や地域の重要な委員会や評議会での地位を確保する 	<ul style="list-style-type: none"> ● HPH ネットワーク代表者の委員会または評議会への任命数 ● 政策、投資、行動に関し影響力を及ぼしたエビデンス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 関連する世界規模および地域の委員会と評議会



目標 2	戦略	業績指標	主要な外部の利害関係者
誓約を作成し、エビデンスやツール、方策、資源を採用、共有することにより、病院とヘルスサービスが方向転換をするための能力を構築する。	<ul style="list-style-type: none"> ● オンラインの HPH マスタークラスを提供し、実践力を養う：ビジョンおよび使命の文書；組織ガバナンスの調整、政策、目標と組織構成、品質管理のプロセスとツール 	<ul style="list-style-type: none"> ● ウェビナーや他の技術メディアの工夫を介し提供されるマスタークラスの数 ● マスタークラス受講後に組織的变化について報告する受講生の割合 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際医療の質学会（ISQua） ● 世界規模の組織、国際組織
	<ul style="list-style-type: none"> ● HPH タスクフォースおよび作業グループの、エビデンス、ツール、メソッド、資料の作成、共有における役割を拡充する 	<ul style="list-style-type: none"> ● タスクフォースと作業グループにより作成されたエビデンス、ツール、メソッド、資料の数 ● エビデンス、ツール、メソッド、資料の効果のエビデンス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界規模の組織、国際組織 ● 諸国政府
	<ul style="list-style-type: none"> ● エビデンス、ツール、メソッド、資料の普及のため、HPH ウェブサイトとソーシャルメディアを最適化し利用度を高める 	<ul style="list-style-type: none"> ● ウェブサイトのヒット数 ● ソーシャルメディアのインプレッション数 ● アンケートで HPH ウェブサイトに満足と回答した人の割合 	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界規模の組織、国際組織 ● 政府
	<ul style="list-style-type: none"> ● 戦略的領域における能力を構築するため、HPH カンファレンスやウェビナーの潜在可能性を最大化する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 戦略的領域における能力育成のエビデンス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界規模の組織、国際組織
	<ul style="list-style-type: none"> ● 関連する国内、国際のジャーナル誌や他の通信の場に HPH 会員やタスクフォース、作業グループが研究や経験を発表するようインセンティブを用意し支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 出版数 ● 出版物の効果のエビデンス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学および研究機関 ● 世界規模の組織、国際組織 ● 諸国政府

目標 3	戦略	業績指標	主要な外部の利害関係者
次世代の HPH リーダー陣を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ● HPH タスクフォースと作業グループ、HPH 事務局及びカンファレンス事務局を通じ、次世代のリーダーを指導育成するとりくみを開始する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新たな機会に参加する次世代のリーダーの数 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学 ● 世界規模の組織、国際組織 ● 政府
	<ul style="list-style-type: none"> ● 前、現、新人リーダーを活用し、各地域において HPH グローバルリーダーシップ指導育成プログラムを導入する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 実施された HPH グローバルリーダーシップ育成プログラムの数 ● プログラムに満足と報告した参加者の割合 	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界保健機関 (WHO) ● 世界規模の組織、国際組織 ● 諸国政府
	<ul style="list-style-type: none"> ● HPH 方針と実践の次の時代を模索する将来性検討資料を作成する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 作成された将来性検討資料の数 ● 将来性検討資料の効果のエビデンス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界保健機関 (WHO) ● 経済協力開発機構 (OECD)、国際連合教育科学文化機関 (UNESCO)、世界経済フォーラム (WEF) 等の国際および政府間組織 ● 関連する研究組織、先見の明のある組織
	<ul style="list-style-type: none"> ● HPH の目標を前進させるために戦略的貢献を果たせる専門家を教育、訓練するとりくみを大学や他の機関と開発する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学、他の機関や組織と実施したとりくみ数 ● とりくみの効果のエビデンス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学および他の研修講師の育成機関 ● 世界規模の組織、国際組織

謝辞

以下の国際 HPH ネットワークの個人およびチームに対し、寄せられた貢献に心から感謝いたします。

グローバル HPH 戦略 2021-2025 作業グループ

サリー・ファウケス（オーストラリア）およびクリスティナ・イニエスタ・ブラスコ（スペイン、カタロニア州） - 作業グループ共同議長
クリスティーナ・アグヅリ（イタリア、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州）
デニ・プルナマ（インドネシア）
ハリ・ハートーネン（フィンランド）
イラリア・シモネッリ（イタリア、トレンティーノ州）
アン・ジュヒ（韓国）
ミンナン・リン（台湾）
ライナー・クリスト（オーストリア）
ゾウ・ヤンファイ（中国、湖南省）

運営理事会 2018-2020

マルガレータ・クリステンソン（スウェーデン） - 議長
サリー・ファウケス（オーストラリア） - 副議長
アラン・シユウ（香港）
アントニオ・チアレンザ（イタリア、エミリア＝ロマーナ州）
クリスティナ・イニエスタ・ブラスコ（スペイン、カタロニア州）
ハリ・ハートーネン（フィンランド）
ミンナン・リン（台湾）

総会

全ての総会メンバー - 国・地域ネットワーク、タスクフォース、作業グループ

事務局

HPH 事務局：オリバー・グローン博士（CEO）および
ケリイン・カトサロス（プロジェクト・コーディネーター）
HPH カンファレンス事務局：ユルゲン・ペリカン教授
ビルジット・メッツラー、ライナー・クリスト博士

参考文献

1. Horton R. Offline: COVID-19 is not a pandemic. *Lancet* (London, England). 2020 Sep 26;396(10255):874.
2. El Zowalaty ME, Järhult JD. From SARS to COVID-19: A previously unknown SARS-CoV-2 virus of pandemic potential infecting humans-Call for a One Health approach. *One Health*. 2020 Feb 24:100124.
3. Vardoulakis S, Kinney P. Grand challenges in sustainable cities and health. *Frontiers in Sustainable Cities*. 2019 Dec 12; 1:7.
4. Jowell A, Carstensen LL, Barry M. A life-course model for healthier ageing: lessons learned during the COVID-19 pandemic. *The Lancet Healthy Longevity*. 2020 Oct 1;1(1): e9-10.
5. Findlater A, Bogoch II. Human mobility and the global spread of infectious diseases: a focus on air travel. *Trends in parasitology*. 2018 Sep 1;34(9):772-83.
6. Glaeser EL, Gorbach C, Redding SJ. JUE insight: How much does COVID-19 increase with mobility? Evidence from New York and four other US cities. *Journal of Urban Economics*. 2020 Oct 21:103292.
7. United Nations Department of Economic and Social Affairs (UNDESA). *World Social Report 2020: Inequality in a Rapidly Changing World*. [Internet] United Nations; 2020 [cited 2020 Dec 1]. Available from <https://www.un.org/development/desa/dspd/world-social-report/2020-2.html>.
8. Bibby J, Everest G, Abbs I. Will COVID-19 be a watershed moment for health inequalities? [Internet] UK: The Health Foundation; 2020 May 7 [cited 2020 Dec 1]. Available from <https://www.health.org.uk/publications/long-reads/will-covid-19-be-a-watershed-moment-for-health-inequalities>.
9. World Health Organization. *The impact of the COVID-19 pandemic on noncommunicable disease resources and services: results of a rapid assessment*. [Internet] Geneva: World Health Organization; 2020 May [cited 2020 Dec 1]. Available from <https://www.who.int/publications/i/item/ncds-covid-rapid-assessment>.
10. Phillips CA, Caldas A, Cleetus R, Dahl KA, Declet-Barreto J, Licker R, Merner LD, Ortiz-Partida JP, Phelan AL, Spanger-Siegfried E, Talati S. Compound climate risks in the COVID-19 pandemic. *Nature Climate Change*. 2020 May 15:1-3.
11. For example: Shakespeare-Finch J, Bowen-Salter H, Cashin M, Badawi A, Wells R, Rosenbaum S, Steel Z. COVID-19: An Australian Perspective. *Journal of Loss and Trauma*. 2020 Nov 16;25(8):662-72.
12. Dietscher C, Pelikan JM, Schmied H. *Health promoting hospitals*. Oxford University Press; 2014.
13. Potvin L, Jones CM. Twenty-five years after the Ottawa Charter: the critical role of health promotion for public health. *Canadian Journal of Public Health*. 2011 Jul 1;102(4):244-8.

14. Nutbeam D, Muscat D: Health Promotion Glossary 2021; Health Promotion International. In press 2021.
15. UN General Assembly. Resolution adopted by the General Assembly on 19 September 2016. A/RES/71/1, 3 October 2016 (The New York Declaration); 2015 Sep 10.
16. World Health Organization. Shanghai declaration on promoting health in the 2030 Agenda for Sustainable Development. Health promotion international. 2017 Feb 1;32(1):7.
17. World Health Organization. The Ottawa Charter for Health Promotion: 1st International Conference on Health Promotion. 1986 Ottawa.
18. World Health Organization (WHO), United Nations Children's Fund (UNICEF). Global conference on primary health care: from Alma-Ata towards universal health coverage and the Sustainable Development Goals, Astana, Kazakhstan, 25 and 26 October 2018.
19. Kruk ME, Gage AD, Arsenault C, Jordan K, Leslie HH, Roder-DeWan S, Adeyi O, Barker P, Daelmans B, Doubova SV, English M. High-quality health systems in the Sustainable Development Goals era: time for a revolution. The Lancet Global Health. 2018 Nov 1;6(11): e1196-252.